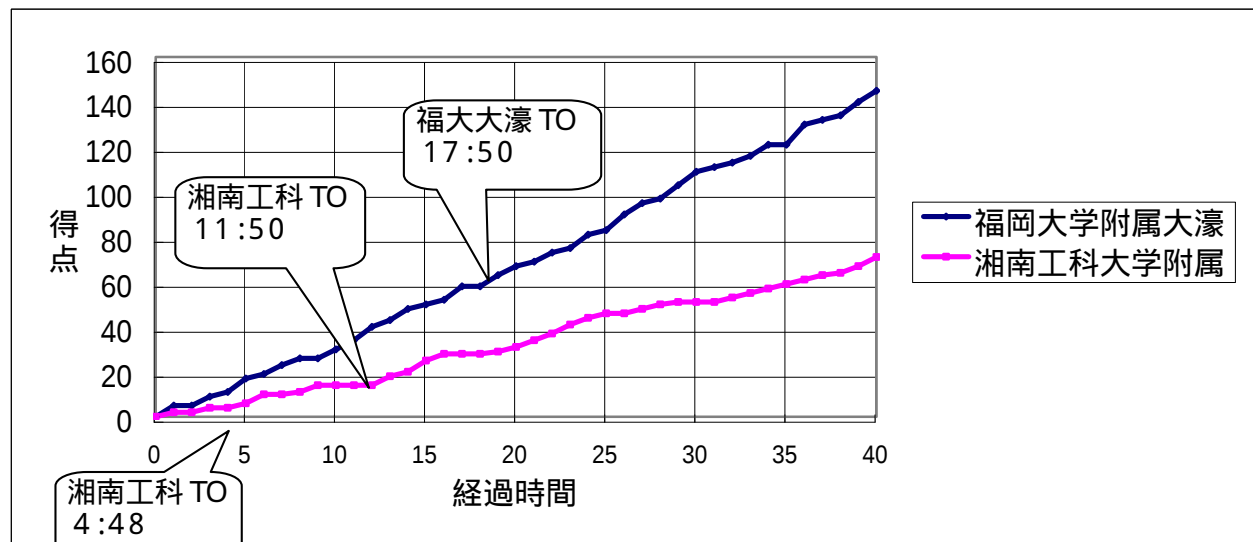


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	M1	10:00	男子 3回戦
期日会場	2007年（平成19年）7月31日（火） 唐津市文化体育館	福岡大学附属大濠 福岡	145 ○	30 - 14 37 - 17 42 - 20 36 - 18 - 69 湘南工科大学附属 ● 神奈川

主審 渡辺 整

副審 大谷 英紀



福岡大学附属大濠

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
	4	松谷 直人	10	1	3	1	0
○	5	崎濱 成矢	16	0	8	0	3
○	6	織田 秀司	20	1	8	1	2
○	7	山口 堯彰	37	3	10	8	3
	8	大下内 仁	10	0	5	0	0
○	9	久保田 遼	29	0	12	5	1
	10	岸 翔太郎	3	1	0	0	3
	11	野崎 圭佑	6	0	3	0	2
	12	大塚 勇人	5	0	2	1	3
	13	二宮 弘憲	1	0	0	1	0
	14	矢嶋 瞭	3	0	1	1	0
	15	猪原 大輔	5	0	2	1	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		田中 国明					
		合計	145	6	54	19	

湘南工科大学附属

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
	4	森田 洋介	15	1	5	2	5
○	5	清田 翔馬	6	0	3	0	2
○	6	芹澤 義仁	15	0	7	1	5
○	7	高橋 孝爾	17	2	5	1	4
	8	星野 健太	0	0	0	0	1
	9	最賀 論紀	5	1	1	0	0
	10	佐藤 祥啓	0	0	0	0	2
	11	山田 夏輝	2	0	0	2	4
	12	鈴木 翔大	3	0	1	1	1
	13	野添 駿	0	0	0	0	0
	14	大野 将司	0	0	0	0	0
○	15	岸 涼太	6	2	0	0	4
	16						
	17						
	18						
コーチ		横山 秀夫					
		合計	69	6	22	7	

○はスターター（はキャプテン）3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

爆発的な得点力で勝ち上がった福大大濠と、延長の末に接戦をものにした湘南工大附というここまで対照的な両チームの対戦は、総合力で勝る福大大濠が145対69の大差で勝利を収めた。

第1P、両チームともにハーフコートマンツ・マンでスタート。福大大濠は#6織田の鮮やかな3Pを皮切りに怒涛の攻撃を見せる。また#6織田が湘南工大附#4森田を徹底的に抑え、攻撃のリズムを作らせない。30対14で第1Pが終了した。第2P、湘南工大附#4森田が厳しいマークをはいくぐり、ドライブインやアシストと奮闘する。さらに、追いつこうと果敢に攻撃するも、フリースローが決まらず苦しい展開。一方、福大大濠は#5崎濱のアシストから#9久保田のゴール下シュートで確実に加点し、リードを広げる。67対31で前半を終了した。第3P、依然として福大大濠のハイペースな展開は変わらない。#7山口はこのピリオド18得点を奪いチームの得点を3桁にのせる。湘南工大附も#7高橋、#15岸の連続3Pや#6芹澤のゴール下シュートで追撃するが、109対51で最終ピリオドを迎えた。第4P、湘南工大附はひたむきにゴールへ向かい諦めない。最後まで必死に粘りを見せるがスピード、高さともに圧倒した福大大濠がベスト8へ進出した。

記者	金岩貴之	(所属) 佐賀県バスケットボール協会
----	------	--------------------